

# 書くということと私

—— シリーズ 4

## フードバンクという挑戦

講師：大原悦子氏（ライティングセンター特任教授）

品質には全く問題がないのに、外箱のへこみやラベルの印字ミスなどから廃棄されてしまう食品があります。それらを食品会社などから寄付してもらい、困っている人たちに無償で届ける活動・団体をフードバンクと呼んでいます。「もったいない」を「ありがとう」に変える取り組みとして、あるいは「食」のセーフティーネットとして、いま各地でフードバンクの活動が注目されています。

私は2年前、フードバンクを取材し、1冊の本にまとめました。フードバンクとは何か、また、書くということと社会貢献はどのようにつながるのか、お話しできたらと思います。



日 時：2010年 9月 29日 [水]  
16:20～17:50

会 場：津田塾大学  
小平キャンパス7号館1階 中島記念ホール

### 大原氏プロフィール

1982年津田塾大学国際関係学科を卒業後、99年まで朝日新聞記者。退社後フリーランスとなり、暮らしや文化に関する記事、エッセイなどを執筆。08年11月より現職。

著書に『ローマの平日 イタリアの休日』（コモンズ）『フードバンクという挑戦 貧困と飽食のあいだで』（岩波書店）。

平成20年度文部科学省「質の高い大学教育推進プログラム」（教育GP）採択  
「社会貢献は書く力とプロジェクト推進力から」

#### [取組概要]

国内外において円滑にコミュニケーションを図る力量は、仕事の企画・立案・実施・運営に必須の要素であり、その基盤となる日本語力強化のニーズが産官学各界で指摘されている。本取組では「キャリア教育推進タスクフォース」が、「リーダーシップを発揮する女性人材の育成」を目指し、「ライティングセンター」と「学生主導型プロジェクト」を両輪して実践的総合キャリア教育を推進する。

#### [申込&問合せ先]

ライティングセンター（津田梅子記念交流館内）

TEL/FAX: 042-342-5129

URL: <http://twe.tsuda.ac.jp/>

E-Mail: [WritingCenter@tsuda.ac.jp](mailto:WritingCenter@tsuda.ac.jp)

受付時間: 9:00-16:30（昼休憩 11:15-12:15）





⊗ 8月～来年3月までエレベーター工事のため、  
通行できません。ご注意ください。

## 津田塾大学

東京都小平市津田町 2-1-1

西武国分寺線 鷹の台駅徒歩約7分

JR武蔵野線 新小平駅徒歩約 20 分

※ 車での来校はご遠慮ください。

